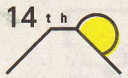


景色楽しみ元気よく 復活の三朝温泉コース人気



S U N
未 来
ウ オ ー ク

산인미라이워크

「第14回SUN-」

N未来ウォーク」(N

PO法人未来、新日本

海新聞社など主催)の

最終日は8日、倉吉市

の倉吉パークスクエア

を主会場に3時から30

分の六つのコースで繰

り広げられた。鳥取県

内外、韓国から集った

1036人が緑鮮やかな

東郷池や三朝温泉、

倉吉の白壁土蔵群、打

吹山など風光明媚な景

観を楽しみながら元気よく歩いた。

三朝温泉の開湯85

0年を記念して設定し

た20分の三朝温泉コー

スは8年ぶりに復活。

2日間、12コースの中

で最も多い379人が

参加し、世界有数のラ

ドン含有量を誇る三朝

温泉を巡り、縁結びの

カジカエル像のある

恋谷橋を通過してチェ

ックポイントへ。倉吉市

特産の甘いプリンスメ

ロンを食べながらほっ

と一息つき、仲間同士

で記念撮影をする姿も

見られた。

兵庫県古川市から

参加した荒川士郎さん

(75)は昨年に続き参加

し、前日も40分の関金

コースを完歩した。水

のしたたるような若

草、緑、溪流があつて

気持ち良く、みんなの

ピッチも早い。ここは

気持ちがいいコース」

と声を弾ませていた。

大会は2日間、計2

207人が歩いた。

リンピックと地域づく

り」をテーマに対談し、

ノルディックウォーク

の魅力や健康の秘訣を

語り合った。

荻原さんは「普通の

ウォーキングよりエネ

ルギー消費量が高く、

ダイエット効果も高

い。女性にお勧め」と

平井知事は「県内19

市町村でさまざまなウ

ォーキング大会が開か

れている。『全国一歩

かない県民』と言われ

るが、ウォーキングに

よって改善されてい

る」と話し、トライア

スロンなど、『スポー

ツ立県』鳥取の魅力を

存分にアピールした。



三朝温泉の恋谷橋を元気よく歩く参加者＝8日、三朝町三朝



ポールを使った歩き方を平井知事(左)に説明する荻原さん(右)＝8日、倉吉市の倉吉パークスクエア

リをテーマに対談し、ノルディックウォークの魅力を紹介します。無理をせず、スポーツのある生活をただ楽しめるのが大切」と述べた。

平井知事は「県内19市町村でさまざまなウォーキング大会が開かれている。『全国一歩かない県民』と言われるが、ウォーキングによって改善されている」と話し、トライアスロンなど、『スポーツ立県』鳥取の魅力を存分にアピールした。

荻原さんは「大山や砂丘は五輪選手育成の合宿地となる」ともアドバイスしていた。

お礼

「第14回SUN-」

来ウォーク」は7、8の両日、

全国からウォーカー2207人

に参加していただき、盛況のうちに終了しました。

大会開催に当たり、ご協力いただきました各自治体、団体・企業の皆さまに心より感謝いたします。

また、大会の円滑な運営にご協力いただいた各団体とボランティア、会場周辺や沿道の住民の皆さまにお礼申し上げます。

主催 NPO法人未来

日本ウォーキング協会

全日本ノルディック・ウ

ォーク連盟鳥取県支部

鳥取県中部医師会

新日本海新聞社